2

モバイル ネットワーク

3

優先ネットワークの種類 ➔ 通信方式をタップ

通信方式が設定されます。

- お買い上げ時は5Gに設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

1

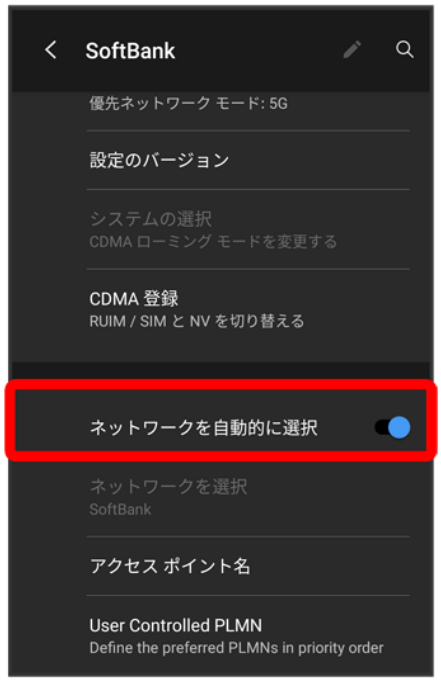
ホーム画面で（設定）➔ ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク → 詳細設定

3

ネットワークを自動的に選択



利用可能なネットワークが検索されます。

- ネットワークを自動的に選択がOFF（表示）になっている場合は、ネットワークをタップします。

4

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

- 自動的に適切な通信事業者に接続する場合は、ネットワークを自動的に選択をONにします（表示）。
- 日本国内でお使いの場合、ネットワークを自動的に選択をONにしてください（表示）。手動選択を行う場合は、SoftBankを選択してください。それ以外を選択した場合、接続することができません。

データローミングの設定を変更する

1

ホーム画面で（設定）ネットワークとインターネット

2

モバイル　ネットワーク

3

ローミング（表示）

データローミングがONになります。

■ ローミングをタップするたびに、ON（）／OFF（）が切り替わります。

■ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

- 海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける
- 滞在国の一般電話／携帯電話にかける

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で（電話）

電話画面が表示されます。

2

キーパッド

電話番号発信画面が表示されます。

3

0をロングタッチ

「＋」が表示されます。

4

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力

■ イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

■ 国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で（電話）

電話画面が表示されます。

2

キーパッド

電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

4

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

電源が切れる

- 特定のアプリが動作中に発生する
- 新たにアプリをインストールしたあとから発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「アプリを更新する」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリの削除方法は「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

充電ができない、充電が遅い

- 充電が開始しない
- ACアダプタによって充電時間が長くなる

充電が開始しない

電池が空になっている可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイトを参照してください。

電池の消費が早い

- 操作をしていないのに電池の消費が早い
- 特定の場所で電池の消費が早い
- 電池の消費を抑える設定をしたい

操作をしていないのに電池の消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。
「バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いると電池の消費が早くなる場合があります。

電池の消費を抑える設定をしたい

電池の消費を抑える省電力機能の設定をONにすると電池の消費が改善される可能性があります。
詳しくは、「バッテリーセーバーを利用する」を参照してください。

突然画面が消える

- 特定のアプリが動作中に発生する
- 新たにアプリをインストールしたあとから発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「アプリを更新する」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリの削除方法は「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

- 特定のアプリが動作中に発生する
- 新たにアプリをインストールしたあとから発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「アプリを更新する」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリの削除方法は「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

指紋認証ができない

指紋認証に連続して失敗した

指紋認証に連続して失敗した

指紋認証が5回連続して認識されなかった場合は、指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行うか、画面を上にフリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。
20回連続して認識されなかった場合は、指紋認証センサーが無効になります。画面を上にフリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。

本機が温かい

使用中に本機が温かくなる

使用中に本機が温かくなる

通話中やインターネット利用中または充電中など、ご使用の状況によっては本機が温かくなることがありますが、異常ではありません。温かくなった本機を直接または（ポケットに入れるなど）間接的に長時間皮膚に接触すると、低温やけどの原因となりますのでご注意ください。

メールの送信、受信ができない

- 送信も受信もできない
- 電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない
- ファイルを添付すると送信できない
- 特定の相手からのメールを受信できない

送信も受信もできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「機内モードを利用する」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

「モバイルデータ」がOFFになっている可能性があります。次の操作で「モバイルデータ」がONとなっていることを確認してください。
ホーム画面で（設定）➔ ネットワークとインターネット ➔ モバイルネットワーク ➔ モバイルデータ（表示）

ファイルを添付すると送信できない

＋メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。
サイズの大きいファイルの共有にはGoogle ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットに接続できない

- アプリからもブラウザからも接続できない
- 電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない
- ブラウザを利用すると接続できない
- Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

アプリからもブラウザからも接続できない

「機内モード」になっている可能性があります。
「機内モードを利用する」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

「モバイルデータ」がOFFになっている可能性があります。次の操作で「モバイルデータ」がONとなっていることを確認してください。
ホーム画面で（設定）➔ ネットワークとインターネット ➔ モバイルネットワーク ➔ モバイルデータ（表示）

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザが一時的に動作が不安定な状態になっている可能性があります。
「閲覧履歴を削除する」を参照し、ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。
「Wi-Fiで接続する」を参照し、Wi-Fi接続を解除した状態でインターネットに接続できるか確認してください。

通話ができない

- 発着信ともできない
- 着信できない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「機内モードを利用する」を参照し、機内モードを解除してください。

着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話サービス」を設定している場合、電話を受ける前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。
「転送電話サービスを利用する」、「留守番電話サービスを利用する」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

- 新しいアプリをインストールできない
- アプリが起動できない

新しいアプリをインストールできない

本機の空き容量が少ないとアプリのインストールができません。
空き容量の確認については「ストレージ」を参照してください。
また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。
許可するように設定していない場合、アプリを起動できない場合があります。
「アプリに必要な許可を設定する」を参照し、設定を確認してください。

保証とアフターサービス

- 保証について
- アフターサービスについて

保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
  https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf
- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がござい

ます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

仕様

- 本体
- 使用材料（本体）
- 使用材料（SIM取り出しピン）

本体

項目	説明
サイズ（W×H×D）	約69×123×13.7mm（突起部を除く）
最大出力	0.2W（4G） 0.2W（4G LTE） 0.2W（5G）
質量	約138g
内蔵電池容量	2,500mAh
連続通話時間[1]	約1170分（FDD-LTE連続通話時）（4G）
連続待受時間[2]	約260時間（FDD-LTE待ち受け時）（4G LTE）
充電時間	ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ ［ZSDBAV］（SB-AC22-TCPD））：約90分

1 連続通話時間とは、充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

2 連続待受時間とは、充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信を無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

使用材料（本体）

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース（ディスプレイ側）	PA樹脂（グラスファイバー入り）／アクリル系UV硬化塗装処理
外装パネル（背面側）	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイ	強化ガラス／防汚コーティング
電源ボタン／指紋センサー	エポキシ樹脂／ウレタン系塗装

音量大／小ボタン	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
カメラレンズ	強化ガラス／防汚コーティング
フラッシュLED	PMMA樹脂
充電／通知LED	PC樹脂
カードスロットキャップ	PC樹脂、シリコンゴム／アクリル系UV硬化塗装処理
SIMカードトレイ	PA樹脂／ステンレス
受話口（メッシュ部）	ナイロン樹脂／撥水処理

使用材料（SIM取り出しピン）

使用箇所	材質／表面処理
SIM取り出しピン	ステンレス

本製品の比吸収率（SAR）について

本項目における【A101BM】とは、本機【BALMUDA Phone】を示しています。

- 本製品の比吸収率（SAR）について
- 米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

本製品の比吸収率（SAR）について

この機種【A101BM】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

電波の人体吸収に関する国の技術基準※1は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。
本携帯電話機【A101BM】の側頭部におけるSARの最大値は◆◆◆W/kg※2であり、また下記の方法※3により身体に装着した場合のSARの最大値は◆◆◆W/kg※2です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。
※2 携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます/含みません。
※3 側頭部以外の位置におけるご使用方法
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から◆◆センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のウェブサイトをご参照ください。
総務省のウェブサイト
https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のウェブサイト
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
世界保健機関
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones
SoftBank スマートフォン各機種の電波比吸収率（SAR）一覧はこちら
https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は◆◆◆W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は◆◆◆W/kg です。
身体装着の場合：この携帯電話機【A101BM】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から◆◆センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から◆◆センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。
上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。
FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）
https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product

【A101BM】here refers to this mobile phone【BALMUDA Phone】.

- Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)
- FCC RF Exposure Information

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone【A101BM】is compliant with the Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.
The Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency energy have established permitted levels of radio frequency energy, based on the standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.
The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.
The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.
The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons regardless of age and health.
The value of the limit is equal to the value stipulated in the international guideline recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).
The highest SAR value for this mobile phone is ◆◆◆W/kg*** when tested for use at the ear, and ◆◆◆W/kg*** when worn on the body in the below manner****.
While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.
Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulations are provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.
** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection
*** The value is or is not under simultaneous transmission use conditions.
**** Use at positions other than at the ear
This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a

belt clip holster that maintains a ◆.◆cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

The WHO has announced that “A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use.”

For more information about SAR, see the following websites:
Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm
Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html (Japanese)
World Health Organization
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones
List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model
https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/ (Japanese)

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.
The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is ◆.◆◆ W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is ◆.◆◆W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept ◆.◆ cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a ◆.◆cm separation distance between the user's body and the handset.
The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF

exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/ after searching on FCC ID JOYEB1073.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0.

You can check FCC ID as follows：
Tap the Setting app on your home screen ⇒ About phone ⇒ Regulatory labels

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

- 各種お手続き（My SoftBank）
- カスタマーサポート

各種お手続き（My SoftBank）

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。
https://u.softbank.jp/2HHEHkw

カスタマーサポート

機種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。
https://u.softbank.jp/3i5JjAB

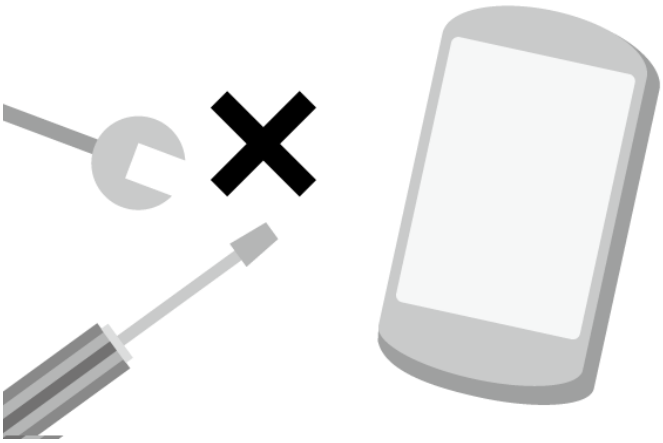
ソフトバンク　カスタマーサポート　検索

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

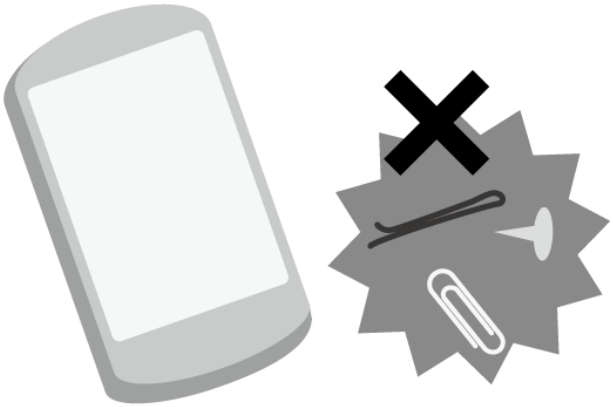
- こんな使いかたはやめましょう
- こんな場所では電源を切りましょう
- マナーを守るための便利な機能

こんな使いかたはやめましょう

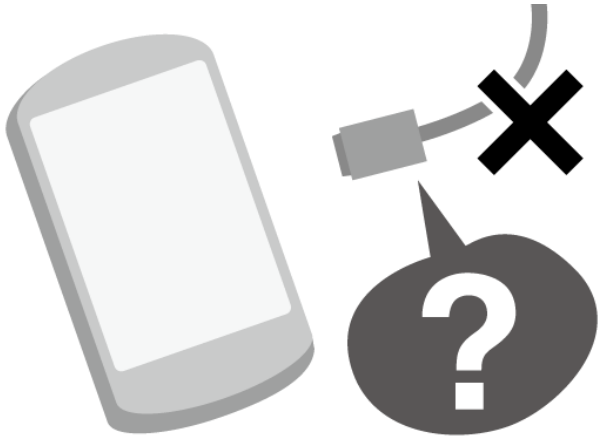
本機をご利用になるときに、誤った使いかたをするとけがや故障の原因となります。



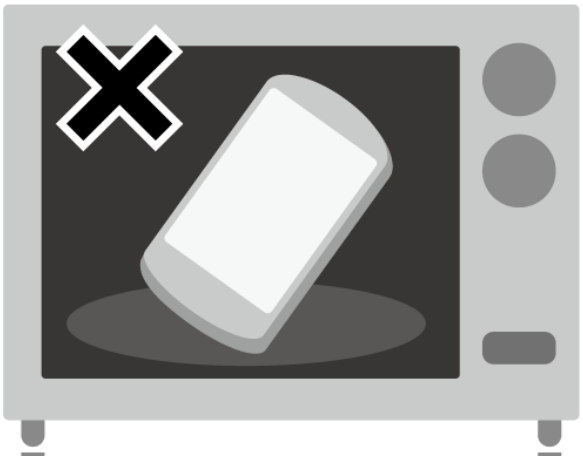
分解・改造
分解や改造をしないでください。



外部接続端子の接触禁止
外部接続端子に金属などを触れさせないようにしてください。



指定品以外の使用
本機に使用する機器は、当社の指定品以外のものは使用しないでください。



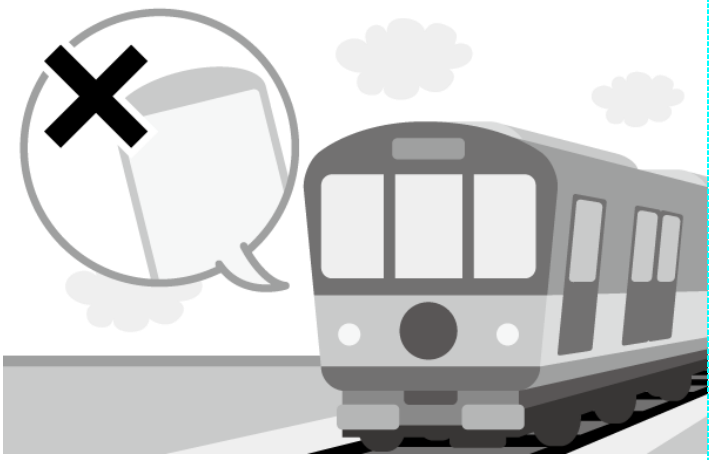
加熱の禁止
電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に本機を入れて加熱しないでください。

運転中
自動車運転中のご使用は危険なため、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

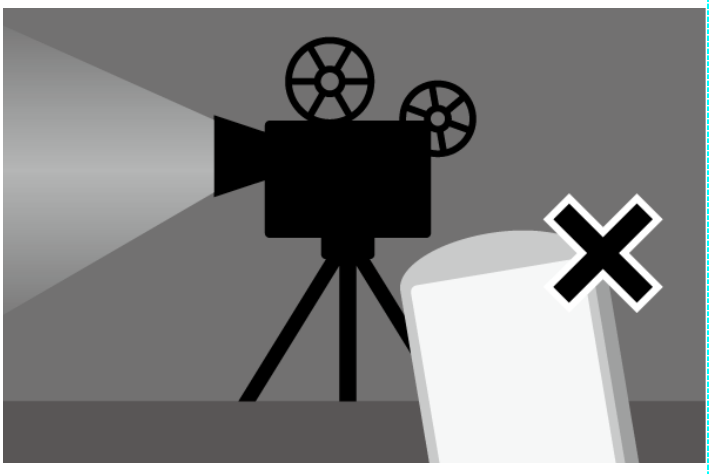
こんな場所では電源を切りましょう

航空機内
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従いましょう。

病院内
病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従いましょう。



混雑した場所など
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいると、動作に悪影響を与えることがあります。



映画館・劇場・美術館など公共の場所
静かにすべき公共の場所で本機を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

マナーを守るための便利な機能

機能	説明
マナーモード	電話がかかってきたときなどに、着信音を鳴らさずに振動でお知らせします。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
機内モード	電源を入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

- 禁止・強制の絵表示の説明
- 本機、SIMカード、SIM取り出しピン、ACアダプタ（オプション品）、ワイヤレスチャージャー（市販品）の取り扱いについて（共通）
- 本機の取り扱いについて
- ACアダプタ（オプション品）、ワイヤレスチャージャー（市販品）の取り扱いについて
- SIMカードの取り扱いについて
- SIM取り出しピンの取り扱いについて
- 医用電気機器近くでの取り扱いについて

禁止・強制の絵表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

表示	説明
⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷[1]を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷[1]を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷[2]を負う可能性が想定される場合および物的損害[3]の発生が想定される」内容です。

1　重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
2　軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
3　物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

表示	説明

禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本機、SIMカード、SIM取り出しピン、ACアダプタ（オプション品）、ワイヤレスチャージャー（市販品）の取り扱いについて（共通）

⚠危険

禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水／防塵性能については、「防水／防塵性能について」をご参照ください。

禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については、「防水／防塵性能について」をご参照ください。

禁止

本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意いただきたい例

・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする

・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む

・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける

・電車やバスなどの座席シートに挟み込む

分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止

本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については、「防水／防塵性能について」をご参照ください。

水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については、「防水／防塵性能について」をご参照ください。

指示

オプション品は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告

禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。

禁止

ワイヤレスチャージャーや本機に金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止

ワイヤレスチャージャーと本機の間に、金属製のもの（金属を含む材質のストラップやクリップなど）を置かないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示

ワイヤレスチャージャーで充電する場合は、本機に装着しているカバーなどは取り外してください。
カバーの材質や厚み、本機とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。

ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。

また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下等に注意し、特に給油中は使用しないでください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

・電源プラグをコンセントから抜く。

・本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠注意

禁止

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水／防塵性能については、「防水／防塵性能について」をご参照ください。

禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。

禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

SIMカードトレイやSIM取り出しピンなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。

指示

本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。

アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機やACアダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

⚠危険

禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示

本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、ただちに医師の診療を受けてください。

本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告

禁止

フラッシュLEDの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止

自動車などの運転者に向けてフラッシュLEDを点灯、発光しないでください。

運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。

禁止

本機内のSIMカードの挿入口（SIMカードトレイ／カードスロットキャップ）に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、SIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示

航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

スピーカーフォンに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。
また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
スピーカーフォンに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本機の内部にご注意ください。
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

指示

ペットなどが本機に噛みつかないようご注意ください。
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠注意

禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本機をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
けがなどの事故の原因となります。

禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後ただちに医師の診療を受けてください。

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、ソフトバンクショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後ただちに医師の診療を受けてください。

禁止

SIMカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取り出しピンの先端にご注意ください。

SIM取り出しピンの先端に触れると、けがなどの原因となります。

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合はただちに使用を中止してください。

本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、ただちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「使用材料（本体）」をご参照ください。

本機の受話口、スピーカー、カメラ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

ACアダプタ（オプション品）、ワイヤレスチャージャー（市販品）の取り扱いについて

⚠警告

ACアダプタやワイヤレスチャージャーのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

雷が鳴り出したら、ACアダプタやワイヤレスチャージャーには触れないでください。
感電などの原因となります。

禁止

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止

ACアダプタやワイヤレスチャージャーのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止

ACアダプタに変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。

禁止

本機にACアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れたものをワイヤレスチャージャーで充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのコードや充電端子、電源プラグ、ワイヤレスチャージャーに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

指示

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
ACアダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、ワイヤレスチャージャーのご使用にあたって医師とよく相談してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

本機にACアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、ただちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠注意

禁止

コンセントにつないだ状態でACアダプタに継続して触れないでください。

やけどなどの原因となります。

SIMカードの取り扱いについて

⚠注意

指示

SIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

SIM取り出しピンの取り扱いについて

⚠警告

禁止

SIM取り出しピンの先端部は尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。

本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠警告

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

お願いとご注意

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

- ご利用にあたって
- お取り扱いについて
- タッチパネルについて
- カメラ機能について
- 音楽／動画機能について
- 緊急速報メールについて
- Bluetooth®機能について
- Wi-Fi（無線LAN）について

ご利用にあたって

- 本機に登録された電話帳／メール／音楽／写真／動画などの内容は、事故や故障／修理、その他取り扱いによっては変化、消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一変化、消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 一般電話／テレビ／ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、インターネット利用中、メールなどの利用中や充電中など、ご使用状況によっては本機、SIMカードが温かくなることがありますが異常ではありません。
- 初めてご使用になるときや、長時間使用しなかったときは、ご使用前に充電してください（充電中、内蔵電池が温かくなることがありますが異常ではありません）。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 本体（SIMカードトレイ／カードスロットキャップの挿入口）に貼ってある製造番号の印刷されたシールはお客様のソフトバンク携帯電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 本機に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料／無料は問わない）などは、機種変更／故障修理などによるソフトバンク携帯電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承く

ださい。

- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 偏光サングラスなどをかけた状態でディスプレイを見ると、角度によっては暗く見えたり、歪んで見えたりすることがありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- データを再生中に無理な操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。
- 周囲の明るさは近接／照度センサーで感知しています。指などで覆わないようにご注意ください。
- 近接／照度センサーを指でふさいだり、センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接／照度センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 近接／照度センサーが汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でセンサー部を乾拭きしてください。
- 写真撮影で写真撮影画面を長時間連続して表示し続けた場合や、動画撮影、ブラウザなどを繰り返し長時間連続作動させた場合、本機の一部が温かくなり、長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 操作方法や使用環境によっては、本機の内部温度が高くなり熱くなることがあります。その際には安全のため、充電等一部機能が停止する場合があります。また、内部温度が高い状態のまま使用し続けると、電源が切れますのでご注意ください。
- 外部接続端子接続中に温度エラーなどのメッセージが表示された場合は、ただちにケーブルを抜いてください。
- 本機でロック画面のセキュリティ解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定した場合は、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録／設定した内容が消失しますのでご了承ください。
- 本機では、Google が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルス等）につきまして、当社は一切の保証をいたしかねます。
- 「Google Play」など、Google のサービスを利用するにはGoogle アカウントの設定が必要です。
  Google アカウントは各種設定機能や同期機能などでも使用しますので、メモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。
- 改造された本機は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
  本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク」を次の操作で確認できます。
  ＜確認方法＞ホーム画面で（設定） → デバイス情報 → 技術基準適合証明
  本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

お取り扱いについて

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 周囲温度5～35℃、湿度35～90%の範囲内でご使用ください。
- 外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて端子部を変形、傷つけないようにご注意ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン／シンナー／アルコール／洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがあります。
- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、内蔵電池の容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、高温多湿を避けて保管してください。ただし、長期間充電をしない場合、本機内のデータが消失することがありますのでご注意ください。
- 内蔵電池には寿命があります。充電しても機能が回復しない場合や膨らみが発生している場合は寿命ですので、内蔵電池を交換してください。内蔵電池の交換については、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先までお問い合わせください。なお、寿命は使用状態により異なります。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になりました電話機本体は家庭ゴミとして捨てず、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店へお持ちください。

Li-ion00　モバイル・リサイクル・ネットワーク

- 本機で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 強く押す、叩くなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイやカメラを硬いものでこすったりして傷つけないようご注意ください。
- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本機内に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 強力な磁石を近づけると故障の原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本機のディスプレイは、屋外や蛍光灯の下などの明るい場所では見えにくい場合がありますが、故障ではありません。

- ご使用にならないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントから外してください。
- ACアダプタのケーブルをプラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- SIMカードは、ソフトバンクからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先までお問い合わせください。また、解約などで不要になったSIMカードはソフトバンクショップまでお持ちください。
- SIMカードの取り外し、および取り付け時には、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、SIMカードを取り付けて故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- SIMカードのIC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- SIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- SIMカードを分解・改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

タッチパネルについて

- タッチパネルは指で操作してください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いものでの操作は正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる恐れがあります。
- 以下の場合はタッチパネルが動作しない、もしくは誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
  ・ディスプレイにシールや市販のシート類を貼った場合
  ・ディスプレイ表面が汚れている場合
  ・爪の先で操作した場合
- ディスプレイに金属などの導電性物質が近づくとタッチパネルが誤動作する場合がありますので、ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際はご注意ください。
- タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作したり、触れても本機が反応しない場合は、電源ボタンを押して画面を一旦消灯させた後、再度電源ボタンを押して画面を点灯させてから操作してください。

カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 本機を暖かい場所に長時間置いていて写真を撮ったり、保存したりしたときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカ（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な連続音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作

音で異常ではありません。

- 写真撮影で写真撮影画面を長時間連続して表示し続けた場合や、動画撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- ご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- お客様が本機のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかご確認ください。
- 故障・修理・その他の取り扱いにより、撮影した画像データ（以下「データ」といいます）が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- カメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

音楽／動画機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

緊急速報メールについて

- お買い上げ時、受信設定は有効となっています。
- お買い上げ時、警告音はマナーモード設定中でも最大音量で鳴動します。
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できない場合があります。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 受信設定を有効にしている場合は、待受時間が短くなることがあります。
- 当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

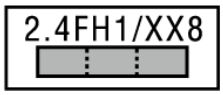
Bluetooth®機能について

■ 周波数帯について

本機のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

2.4FH1/XX8：本機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約80m以下です。

：2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。



■ Bluetooth®についてのお願い

・本機のBluetooth®機能は日本国内およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

・Bluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。

・通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■ Bluetooth®ご使用上の注意

本機のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先までお問い合わせください。

・本機はすべてのBluetooth®対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®対応機器との動作を保証するものではありません。

・無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®によるデータ通信を行う際はご注意ください。

・Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

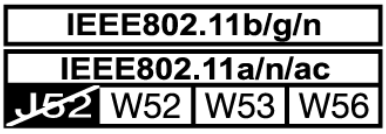
Wi-Fi（無線LAN）について

■ Wi-Fiについてのお願い

・本機の無線LAN機能は日本国内およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域では無線LAN機能の使用が制限されます。海外でご利用になる場合はその国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

・Wi-Fi機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Wi-Fi機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。

・通信機器間の距離や障害物、Wi-Fi機器により、通信速度や通信距離は異なります。



■ 2.4GHz帯のご使用上の注意

本機のWi-Fiが使用する2.4GHz帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

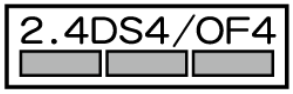
1. 本機を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先までお問い合わせください。

■ 周波数帯について

本機のWi-Fiは、2.4GHz帯の2.402GHzから2.482GHzまでの周波数を使用します。

2.4DS4/OF4：本機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDSSS/OFDM変調方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。

：2.402GHz～2.482GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。



■ 5GHz帯のご使用上の注意

5.2GHz/5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は電波法で禁止されています。

ただし、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局、陸上移動中継局との通信を除きます。

本機が使用するチャンネルは以下の通りです。

・W52（5.2GHz帯／36, 40, 44, 48ch）

・W53（5.3GHz帯／52, 56, 60, 64ch）

・W56（5.6GHz帯／100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch）

・本機はすべてのWi-Fi対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのWi-Fi対応機器との動作を保証するものではありません。
・無線通信時のセキュリティとして、Wi-Fiの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Wi-Fiによるデータ通信を行う際はご注意ください。
・Wi-Fi利用時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

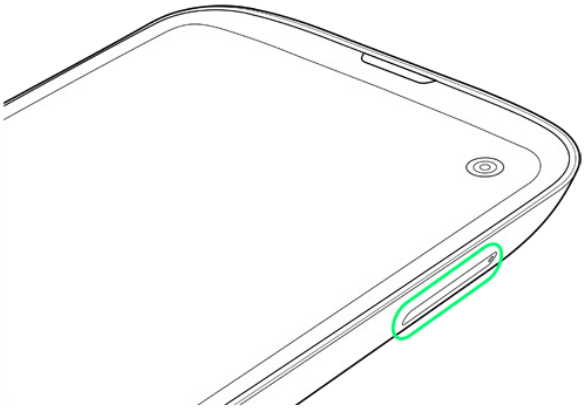
防水／防塵性能について

本機はSIMカードトレイ／カードスロットキャップが完全に装着された状態でIPX4相当の防水性能およびIP4X相当の防塵性能を有しております。
ただし、この「防水／防塵性能について」に記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障などの恐れがあります。安全にお使いいただくために、この「防水／防塵性能について」の内容をよくお読みになってからご使用ください。
IPX4相当
散水ノズルを用いて、約10リットル／分の水を5分以上散水する条件で、あらゆる方向からの水の飛沫によっても電話機としての性能を保つことを意味します。
IP4X相当
直径1mm以上の固形物に対して、保護されていることを意味します。

- ご使用にあたっての重要事項
- 利用シーン別注意事項
- 共通注意事項
- 水に濡れたときは
- 充電のときは

ご使用にあたっての重要事項

■ 浸水の原因となるため、SIMカードトレイ／カードスロットキャップをしっかりと閉じてください。
キャップ類が浮いていることのないように、完全に閉じていることを確認してください。



■ 接触面に微細なゴミ（繊維くず、髪の毛1本、土、砂粒1個など）がわずかでも挟まると浸水の原因となり

ます。

- 手や本機が濡れている状態でのSIMカードトレイ／カードスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。
- 砂浜などの上に置かないでください。送話口／下部マイク・受話口・スピーカー・上部マイク・外部接続端子などに砂などが入り音が小さくなる場合があります。
- 水中で使用（ボタン操作を含む）しないでください。
- 常温の真水・水道水以外の液体（石けん・洗剤・入浴剤、温泉、熱湯、砂・泥、海水、プールの水、アルコールなど）をかけたり、浸けないでください。

石けん・洗剤・入浴剤

温泉

熱湯

砂・泥

海水

プールの水

利用シーン別注意事項

- 雨の中
  ・強い雨（1時間あたりの雨量が20mm以上）の中で使用しないでください。
  ※ ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
  ・雨がかかっている最中、または手が濡れている状態でのSIMカードトレイ／カードスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。故障などの恐れがあります。
- バスルーム
  ・浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。また、水中で使用しないでください。
  ※ ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
  ・石けん、洗剤、入浴剤の入った水、温泉水には浸けないでください。
  ・温水シャワーを直接当てないでください。
  ・高温のお湯をかけないでください。
  ・バスルームへの長時間の持ち込みはお避けください。
  ・周囲温度5～35℃、湿度35～90%の範囲内でご使用ください。
- キッチン
  ・石けん、洗剤、調味料、ジュースなど真水・水道水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。
  ・高温のお湯や冷水をかけたり、浸けたりしないでください。
  ・コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところに置かないでください。
  ・強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。
- プールサイド

・プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。また、水中で使用しないでください。
・プールの水には消毒用塩素が含まれているため、プールの水がかかった場合には速やかに常温の水道水※で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用しないでください。
※ やや弱めの流水（6リットル／分以下）

共通注意事項

- SIMカードトレイ／カードスロットキャップはゴムパッキンが正しい位置にあることを確認してから確実に閉じてください。微細なゴミ（繊維くず、髪の毛1本、土、砂粒1個など）がわずかでも挟まると、浸水の原因となります。
- SIMカードトレイ／カードスロットキャップの隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、浸水の原因となります。
- 手袋などをしたまま、SIMカードトレイ／カードスロットキャップの開閉をしないでください。手袋などに付着している微細なゴミ（繊維くず、髪の毛1本、土、砂粒1個など）がわずかでも挟まると、浸水の原因となります。
- SIMカードトレイ／カードスロットキャップの開閉をするときは、本機や手に水滴・砂・汚れなどが付着していないことを確認してください。付着している水滴・砂・汚れなどが本体内部に入り込んだり、SIMカードトレイ／カードスロットキャップに挟まるなどして、故障や浸水の原因となります。わずかでも付着している場合は、本機や手の水滴・砂・汚れなどを繊維くずの出ない乾いた清潔な布で拭き取ってから、作業を行ってください。
- 本機に水滴が付着したまま放置しないでください。隙間から水分が入り込んでいる場合があります。また、濡れたままですと、音が小さくなる場合があります。水で濡れた場合は、本機を振るなどして水を取り除き、本機から出た水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。寒冷地では、本機に水滴が付着していると、凍結し故障の原因となります。
- 本機の防水性能は真水・水道水にのみ対応しており、温水や塩水、洗剤、薬品、汗などには対応しておりません。真水・水道水以外の水分（海水・洗剤など）、または砂・泥などが付着した場合は、速やかに常温の水道水※で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用せず、SIMカードトレイ／カードスロットキャップが開かないように押さえながら手で洗ってください。
  ※ やや弱めの流水（6リットル／分以下）
- 耐水圧設計ではありませんので、規定（IPX4）を超える強い水流（例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を当てたり、水中に長時間沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 水中で強い衝撃を与えないでください（例：水の張った洗面台、トイレ、洗濯機に落とさないでください）。
- 送話口／下部マイク・受話口・スピーカー・上部マイク・外部接続端子の穴を尖ったものでつつかないでください。
- SIMカードトレイ／カードスロットキャップ裏側のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。以下のことにご注意ください。
  ・はがしたり、傷つけたりしないでください。
  ・ゴミなどが付着しないようにしてください。微細なゴミ（繊維くず、髪の毛1本、土、砂粒1個など）がわず

かでも付着していると、浸水の原因となりますので、必ず取り除いてください。
・真水・水道水以外の液体（温水や塩水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水性能を維持できなくなる場合があります。
・SIMカードトレイ／カードスロットキャップを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷つき、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
・防水／防塵性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。お客様ご依頼による部品交換は、本機をお預かりして有料にて承ります。お近くのソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先までお問い合わせください。

- 落下させるなど本機に強い衝撃を与えないでください。防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 防水性能（IPX4）維持のため本機に気密性があり、本機を強く押した際に受話口・スピーカー周辺から音が出ることがありますが、機能および性能には異常はありません。
- 本機は水に浮きません。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、ドライヤーなどの温風を当てたりしないでください。本機は耐熱設計ではありません。
- 周囲温度5～35℃、湿度35～90%の範囲内でご使用ください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵性能が維持できない場合があります。
- 急激な温度変化は結露の原因となります。寒いところから暖かいお風呂などに本機を持ち込むときは本機が常温になってから持ち込んでください。本機は結露に対して特別な対策を実施しておりません。
  ※ ディスプレイの内側に結露が発生した場合は、結露がとれるまで常温で放置してください。
- 外部接続端子に蛇口の水を直接あてないでください。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。外部接続端子がショートする恐れがあります。
- 外部接続端子に水滴を残さないでください。
- 外部接続端子使用時は端子に異物が入っていないか確認のうえ、ご使用ください。
- 想定される使われ方に即した試験を行い、性能を満足することを確認していますが、実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となり有償修理となります。

水に濡れたときは

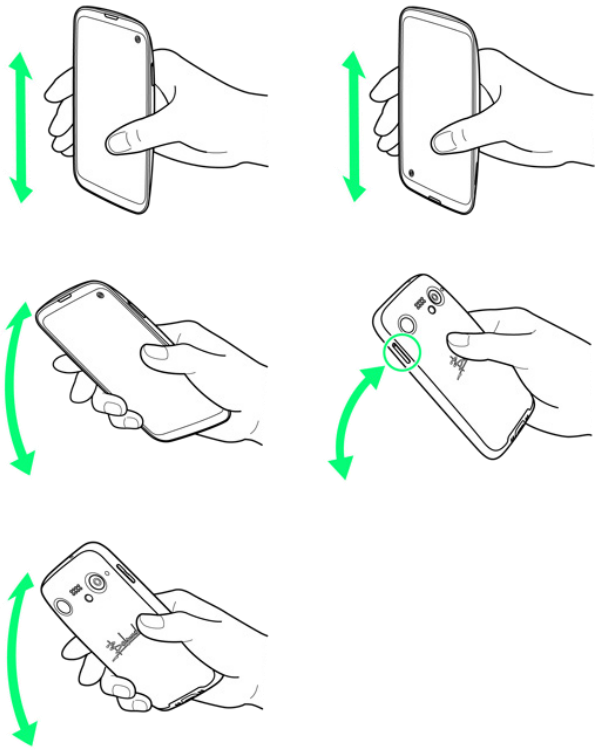
本機に水滴が付着したまま使用すると、本体に水が浸入し破損の恐れがあるため、下記の手順で本機の水分を取り除いてください。

1

本機表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る

2

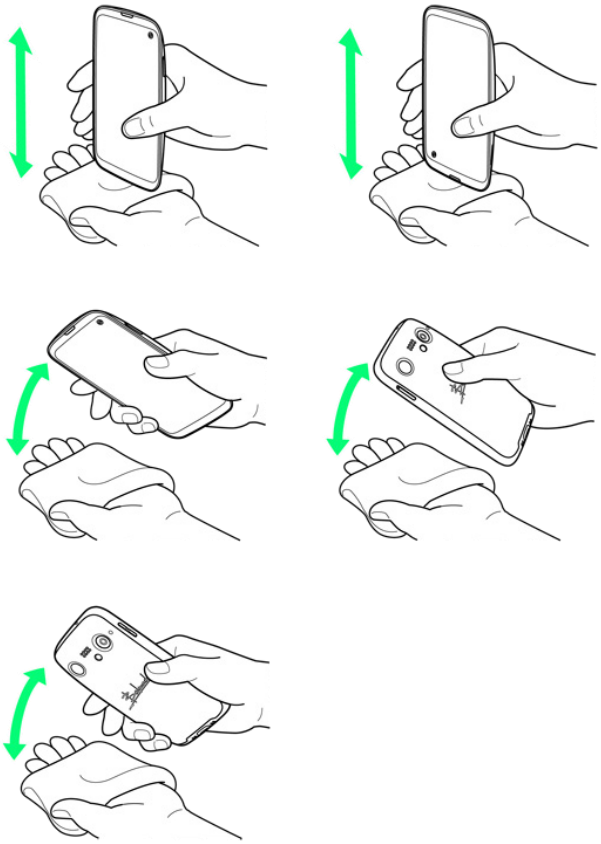
本機をしっかり持ち、水が出なくなるまで矢印の方向に振る



- 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
- 本機を落とさないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

3

繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本機を軽く押し当て、送話口／下部マイク・外部接続端子・上部マイク・受話口・スピーカーなどの隙間に入った水分を拭き取る



4

本機から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる

水分が取り除かれます。

- 上記手順を行ったあとでも、本機に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らしてしまう恐れがありますのでご注意ください。

充電のときは

初めて本機の電源を入れるときは、電源ボタンを5秒以上長押ししてください。そのあとは、十分に充電してご使用ください。
充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。水が付着したままで充電を行った場合、故障・発熱などの恐れがあります。
- 濡れた手でACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタは、水のかからない状態で使用してください。火災や感電の原因となります。
- ACアダプタは、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災や感電の原因となります。

知的財産権について

著作権／肖像権について

著作権／肖像権について

・お客様が本機で撮影／録画／録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権などの侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
・撮影したものをインターネットウェブサイトなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影／録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
・著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。
・本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

- THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

  THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、バルミューダ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

- 本製品は、無線LAN標準規格のIEEE802.11に基づき、無線LAN機器の相互接続性を保証するためにWi-Fi Alliance®が定めている認証テストをパスしており、「Wi-Fi CERTIFIED™」という認定が与えられています。Wi-Fiロゴがついた製品と相互接続が保証されます。IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11nおよびIEEE802.11acに対応しております。
  Wi-Fi®、WPA®、WPA2®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの登録商標です。
  Wi-Fi CERTIFIED™はWi-Fi Allianceの商標です。

- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)
  この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSLプロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
- This product includes cryptographic software written by EricYoung(eay@cryptsoft.com)
  この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
  FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
  はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- Google、Android、Google Play およびその他のマークは、Google LLC の商標です。
- McAfeeとMcAfeeのロゴは、米国およびその他の国におけるMcAfee LLCの商標です。
- SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- BALMUDA、およびBALMUDA Phoneはバルミューダ株式会社の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。